

国際学会

1. Endoscopic surgery is less invasive and can provide a favorable long-term survival in patients with hepatocellular carcinoma compared to conventional hepatectomy. Komori H, Beppu T, Horino K, Masuda T, Hayasi H, Okabe H, Hayasi N, Miyanari N, Takamori H, Hirota M, Baba H ASCO GI 2008 (January 25-27, 2008, Orlando, USA)
2. Recent advances in chemoradiotherapy for the esophageal cancer. Baba H 15th World Congress for Bronchology (WCB) 15th World Congress for Bronchoesophagology (WCBE) (March 30-April 2, 2008, Tokyo, Japan)
3. Comparative study of new immuno-magnetic beads for isolation of exfoliated cells from feces as a non-invasive method for diagnosing colorectal cancer. Koga Y, Yasunaga M, Baba H, Matsumura Y AACR Annual Meeting 2008 (April 12-16, 2008, San Diego, USA)
4. Laminin-332 promotes the invasion of esophageal squamous cell carcinoma via the PI3K activation. Baba Y, Hayashi N, Miyanari N, Iyama K, Baba H AACR Annual Meeting 2008 (April 12-16, 2008, San Diego, USA)
5. Importance of enhanced distribution of NK012 and long-term, sustained-release of SN-38 for the treatment of hypovascular tumors. Saito Y, Yasunaga M, Kuroda J, Koga Y, Matsumura Y AACR Annual Meeting 2008 (April 12-16, 2008, San Diego, USA)
6. Laparoscopic surgery for hepatic angiomyolipoma with ascending colon cancer. Mima K, Beppu T, Horino K, Komori H, Imseung C, Sakamoto Y, Toyama E, Hayashi N, Watanabe M, Takamori H, Yamanaka T, Baba H 11-th World Congress of Endoscopic Surgery (September 2-5, 2008, Yokohama, Japan)
7. Progress of endoscopic surgery for hepatocellular carcinoma. Horino K, Beppu T, Komori H, Imseung C, Masuda T, Hayashi H, Okabe H, Okabe K, Hayashi N, Takamori H, Baba H International Symposium 27th Annual Meeting of Study Group of Microwave Surgery (September 5-6, Yokohama, Japan)
8. The duration of SIRS before organ failure (DSOF) as a novel prognostic factor for sepsis. Sugita H, Kamohara H, Baba H 67th AAST and JAAM (September 24-27, 2008, Maui, Hawaii)
9. Effectiveness of neoadjuvant chemotherapy in Japanese patients with colorectal cancer liver metastases. Baba H, Beppu T, Watanabe M, Komori N, Hayashi N, Toyama E, Horino K, Takamori H 8th International Conference of Anticancer Research (Oct 17-22, 2008, Kos, Greek)
10. A novel multimodality treatment for pancreatic cancer. Takamori H, Tanaka H, Sakamoto Y, Ikuta Y, Nakahara O, Furuhashi S, Beppu T, Hirota M, Kanemitsu M, Baba H 8th International Conference of Anticancer Research (Oct 17-22, 2008, Kos, Greek)
11. Clinical significance of Wnt-induced secreted protein-I (WISP-1/CCN4) in esophageal squamous cell carcinoma. Nagai Y, Ishikawa S, Baba Y, Karashima R, Sato N, Imamura Y, Hiyoshi Y, Yoshida N, Toyama E, Hayashi N, Watanabe M, Baba H 8th International Conference of Anticancer Research (Oct 17-22, 2008, Kos, Greek)
12. The detection of lymph node micrometastasis of esophageal cancer with the transcription reverse-transcription concerted reaction (TRC) method. Imamura Y, Hayashi N, Karashima R, Sato N, Hiyoshi Y, Nagai Y, Yoshida N, Toyama E, Watanabe M, Baba H ASCO-NCI-EORTC Annual Meeting on Molecular Markers in Cancer (October 30-November 1, 2008, Hollywood, USA)
13. Bone marrow and peripheral blood expression of id1 in human gastric carcinoma patients is a bona fide indicator of lymph node and peritoneal metastasis. Iwatsuki M, Baba H The 2nd Global COE International Symposium (November 9, 2008, Fukuoka, Japan)

国内学会

1. 消化器癌治療の新しい展開. 馬場秀夫 特別講演別府消化器癌セミナー (2008年1月17日、大分)
2. 大腸癌肝転移に対する術前化学療法は有効か. 馬場秀夫 特別講演 Colorectal Cancer Symposium in KANAGAWA2008 (2008年1月22日、神奈川)
3. 血清 CEA 値の推移からみた大腸癌肝転移に対する FOLFOX 療法の効果予測. 長井洋平、宮成信友、別府透、増田稔郎、林洋光、小森宏之、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、堀野敬、馬場秀夫 第68回大腸癌研究会 (2008年1月25日、福岡)
4. 直腸癌局所再発に対する外科的治療の検討. 日吉幸晴、宮成信友、今村裕、長井洋平、馬場祥史、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第68回大腸癌研究会 (2008年1月25日、福岡)
5. GIST 治療の新しい展開. 馬場秀夫 特別講演 岐阜 GIST フォーラム (2008年1月25日、岐阜)
6. 消化器癌治療の新しい展開. 馬場秀夫 特別講演 第21回熊杏会大牟田・荒尾支部合同新年会特別講演会 (2008年1月28日、熊本)
7. 消化器癌における骨転移の病態と治療-ゾレドロン酸の使用経験-. 石河隆敏 がん支持医療セミナー (2008年2月1日、熊本)
8. 新しい核酸増幅法‘TCR 法’を用いた迅速遊離癌細胞診断法の確立とその臨床応用. 林尚子、今村裕、日吉幸晴、長井洋平、本田志延、石川晋之、外山栄一郎、宮成信友、馬場秀夫 シンポジウム 第4回日本消化管学会総会学術集会 (2008年2月7日-8日、大阪)
9. 早期からの緩和ケア -癌と上手に付き合う-. 馬場秀夫 パネリスト 第2回がん緩和ケア市民公開講座 (NHK エデュケーション主催) (2008年2月9日、東京)

10. 大腸癌化学療法の新たな展開. 馬場秀夫 特別講演 大腸癌化学療法の潮流 (2008年2月15日、兵庫)
11. New Strategy for Adjuvant Colon Cancer - どう使うゼローダ -. 馬場秀夫 パネリスト Chugai Colon Cancer Symposium 2008 (2008年2月16日、東京)
12. 消化器癌治療の最前線. 馬場秀夫 特別講演 第21回北九州消化器外科懇話会 (2008年2月20日、福岡)
13. 消化器癌治療の新しい潮流. 馬場秀夫 特別講演 三重消化器癌治療セミナー (2008年2月22日、三重)
14. SSI サーベイランス実施にあたっての問題点. 堀野敬 第11回 SSI サーベイランス研究会 (2008年2月22日、長崎)
15. 消化器癌治療の現状と展望. 馬場秀夫 教育講演 第81回熊本医学会総会・第60回熊本県医師会医学大会 (2008年2月25日、熊本)
16. 胃癌化学療法の変遷と展望. 馬場秀夫 モーニングセミナー 第80回日本胃癌学会総会 (2008年2月27日-29日、神奈川)
17. JACCRO GC-03 Study. 藤井雅志、馬場秀夫 シンポジウム 第80回日本胃癌学会総会 (2008年2月27日-29日、神奈川)
18. 標準 D2 手術で根治可能な c Stage III 期胃癌に対する術前 Docetaxel+S-1 療法. 江見泰徳、馬場秀夫 ワークショップ 第80回日本胃癌学会総会 (2008年2月27日-29日、神奈川)
19. 早期胃癌における癌細胞と間質における MMP9 発現形式とリンパ節転移の関係. 長井洋平、宮成信友、石河晋之、馬場祥史、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第80回日本胃癌学会総会 (2008年2月27日-29日、神奈川)
20. 肝臓外科領域におけるソナゾイドの有用性. 小森宏之 最新超音波診断 UPDATE (第一三共/東芝) (2008年3月7日)
21. 切除不能大腸癌肝転移に対する FOLFOX 療法後肝切除. 別府透、馬場秀夫 KSCC (Kyushu Society of Colorectal Cancer) (2008年3月8日、福岡)
22. 肝癌治療の進歩 2008 - 肝細胞癌と大腸癌肝転移を中心に -. 別府透、堀野敬、小森宏之、馬場秀夫 第8回 菊鹿消化器病研究会 (2008年3月14日、熊本)
23. 馬場秀夫 熊本高校平成19年度1学年総合学習講演 (2008年3月18日、熊本)
24. 進行再発大腸癌に対する術前・術後化学療法. 馬場秀夫 特別講演 滋賀大腸癌化学療法講演会 (2008年3月19日、滋賀)
25. Rhabdoid features を有する胃癌の1例. 岩槻政晃、蒲原行雄、三森功士、田中文明、井上裕、森正樹 大分県外科医会第189回例会 (2008年3月22日、大分)
26. 欧米における術前化学放射線療法の位置付け. 馬場秀夫 直腸癌に対する術前化学放射線療法研究会 (NCRT 研究会) (2008年3月28日、東京)
27. 大腸癌における塩基修復除去因子 POLB の臨床病理学的意義. 岩槻政晃、三森功士、横堀武彦、田中文明、蒲原行雄、井上裕、馬場秀夫、森正樹 第45回九州外科学会 (2008年4月11日-12日、鹿児島)
28. Sister Mary Joseph 's Nodel を認めた膵・胆道菅癌の4症例. 佐藤伸隆、廣田昌彦、高森啓史、田中洋、生田義明、佐藤孝彦、平島浩太郎、田中洋平、馬場秀夫 第45回九州外科学会 (2008年4月11日-12日、鹿児島)
29. 直腸癌局所再発の外科治療. 林尚子、岩上志朗、辛島龍一、佐藤伸隆、平島浩太郎、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、馬場祥史、吉田直矢、外山栄一郎、渡邊雅之、馬場秀夫 第4回大腸癌治療ガイドライン講座 (2008年4月11日、熊本)
30. 大腸癌の分子標的薬で悩まないために. 馬場秀夫 特別講演 アバスチンカンファレンス in Okayama (2008年4月17日、岡山)
31. アバスチン適正使用の検討. 馬場秀夫 パネリスト アバスチンカンファレンス in Okayama (2008年4月17日、岡山)
32. 食道癌術後栄養管理の現状. 渡邊雅之、長井洋平、佐藤伸隆、辛島龍一、平島浩太郎、日吉幸晴、今村裕、馬場祥史、岩上志朗、工藤啓介、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 ミニシンポジウム 熊本栄養・代謝フォーラム (2008年4月18日、熊本)
33. 大腸がん肝転移切除成績の向上を目指して. 補助化学療法か術前化学療法か? 別府透、馬場秀夫 がん診療施設情報ネットワークによる多地点合同メディカルカンファレンス (2008年4月24日、福岡)
34. 大腸癌肝転移に対するラジオ波焼灼療法. 別府透 RFA 座談会 (2008年5月1日、東京)
35. 大腸癌に対する分子標的治療薬の現状と展望. 馬場秀夫 ランチョンセミナー 第108回日本外科学会定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
36. 進歩する大腸がん化学療法-生存期間のさらなる延長のために-. 馬場秀夫 ランチョンセミナー 第108回日本外科学会定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
37. FOLFOX 時代の転移性肝癌に対する肝切除の位置づけ. 馬場秀夫 ワークショップ 第108回日本外科学会定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
38. 急性膵炎における小胞体ストレス応答の意義. 陶山浩一、尾崎宣之、井田智、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
39. 進行再発大腸癌に対する second line chemotherapy としての FOLFIRI 療法の有用性. 井上光弘、本田志

- 延、大田尾龍、坂本達彦、生田義明、外山栄一郎、林尚子、宮成信友、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
40. 高度進行食道癌に対する集学的治療における Docetaxel/CDDP/5-FU 療法の有用性. 渡邊雅之、西田康二郎、木村和恵、由茅隆文、山下奈真、近藤潤也、調憲、長家尚 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 41. Laminin-332 は PI 3K activation を介して食道癌細胞の浸潤能を増加させる. 馬場祥史、石川晋之、林尚子、宮成信友、猪山賢一、馬場秀夫 サージカルフォーラム 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 42. Isolated tumor cell の臨床的意義と臨床応用の可能性. 林尚子、今村裕、日吉幸晴、長井洋平、本田志延、石川晋之、外山栄一郎、宮成信友、馬場秀夫 サージカルフォーラム 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 43. 鈍的剥離を主体とした簡便な腹腔鏡下直腸切除. 外山栄一郎、美馬浩介、太田尾龍、生田義明、本田志延、林尚子、宮成信友、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 44. 食道扁平上皮癌における GLUT 1 発現とその臨床的意義. 日吉幸晴、今村裕、長井洋平、馬場祥史、本田志延、外山栄一郎、林尚子、宮成信友、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 45. 胸部食道癌における頸部リンパ節転移と胸腹部リンパ節転移の関係. 今村裕、林尚子、日吉幸晴、長井洋平、馬場祥史、本田志延、石川晋之、外山栄一郎、宮成信友、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 46. 大腸癌リンパ節転移に対する FOLFOX 療法の効果の検討. 富樫陽彦、本田志延、生田義明、外山栄一郎、林尚子、堀野敬、宮成信友、別府透、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 47. 組織型混在パターンと内視鏡所見からみたリンパ節転移陽性早期胃癌の特徴. 長井洋平、宮成信友、石川晋之、馬場祥史、本田志延、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 48. 大腸癌における drainage vein および末梢血中 MMP-9 レベルの意義. 吉田直矢、田中秀幸、蔵重淳二、保坂征司、田中真一郎、大堂雅晴、栗崎貴、芳賀克夫、片渕茂、馬場秀夫、池井聡 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 49. 亜全域膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN) の検討. 平島浩太郎、廣田昌彦、高森啓史、田中洋、市原敦史、坂本快郎、古橋聡、辛島龍一、田中洋平、金光敬一郎、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 50. 肝病変に対する術中超音波検査のさいの新規超音波造影剤 (ソナゾイド) の有用性の検討. 宮田辰徳 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 51. 病巣内に漿液性細胞腫成分が混在した浸潤性膵管癌. 黒木秀幸、新田英利、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 52. 食道表在癌 (T1a、T1b) に対する PET 診断の正診率に関する検討. 生田義明、宮成信友、太田尾龍、本田志延、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 53. 黄色ブドウ球菌、MRSA 産生 protease による DIC 発症のメカニズム. 新田英利、今村隆寿、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 54. 膵分泌トリプシンインヒビターの細胞増殖促進活性とその細胞内シグナル伝達物質の解析. 尾崎宣之、大村谷昌樹、陶山浩一、橋本大輔、井田智、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫、山村研一 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 55. 切除適応膵癌治療における最適の補助化学療法は何か? 高森啓史、田中洋、別府透、廣田昌彦、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 56. 肝細胞と腫瘍形成型胆管細胞癌におけるリンパ節転移陽性の意義. 坂本快郎、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、小森宏之、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 57. 肝門部胆管癌に対する放射線治療の位置づけ. 田中洋、高森啓史、堀野敬、別府透、廣田昌彦、馬場秀夫 サージカルフォーラム 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 58. ERCC1 の免疫染色による大腸癌肝転移に対する FOLFOX の効果予測. 増田稔郎、別府透、石川晋之、堀野敬、小森宏之、林洋光、岡部弘尚、林尚子、宮成信友、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 59. 膵癌の免疫療法に有用な新規癌抗原 CDH3 の同定. 今井克憲、平田真哉、生田義明、原尾美智子、井上光弘、角田卓也、中鶴修一、中川英刀、中村裕輔、西村泰治、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月 15 日-17 日、長崎)
 60. 肝内胆管癌 27 例における切除成績と予後規定因子. 岡部弘尚、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、小森宏之、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 108 回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008 年 5 月

15日-17日、長崎)

61. 膵腺細胞内のトリプシン活性に対する nafamostat mesilate(FUT)の抑制効果. 橋本大輔、大村谷昌樹、陶山浩一、尾崎宣之、井田智、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
62. 部分的脾塞栓術 (PSE)における術後合併症の危険因子解析. 林洋光、別府透、岡部和利、増田稔郎、岡部弘尚、小森宏之、堀野敬、馬場秀夫 サージカルフォーラム 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
63. Hanging maneuver の導入による低侵襲かつ安全な肝切除術の確立. 別府透、堀野敬、小森宏之、石河隆敏、岩槻正晃、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、日吉幸晴、那須二郎、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
64. 肝硬変合併小肝細胞癌に対する pre-coagulation を活用した腹腔鏡下・肝切除術. 堀野敬、別府透、小森宏之、坂本快郎、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
65. 肺癌の免疫療法に有用な新規癌精巢抗原 CDCA1 の同定. 原尾美智子、井上洋光、今井克憲、生田義明、馬場秀夫 サージカルフォーラム 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
66. 大腸癌における細胞周期調節因子 Fbw7 の臨床病理学的意義. 岩槻政晃、三森功士、横堀武彦、田中文明、蒲原行雄、井上裕、中山敬一、馬場秀夫、森正樹 サージカルフォーラム 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
67. 脂質代謝関連遺伝子 ORP5 と膵臓癌浸潤との関係. 石川晋之、古賀宣勝、中村匡彦、長井洋平、増田稔郎、今村裕、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 サージカルフォーラム 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
68. 膵管ステント留置下膵局所切除と腹腔鏡補助下 ex vivo 膵局所切除術. 廣田昌彦、高森啓史、田中洋、市原敦史、辛島龍一、平島浩太郎、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
69. 膵癌細胞において発現する iNOS による in-sulin/IGF シグナルの制御. 杉田裕樹、廣田昌彦、市原敦史、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
70. 多発肝癌に対し肝切除凝固療法を同時に施行した手術症例の検討-併用後の予後について-. 石河隆敏、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、廣田昌彦、小森宏之、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
71. 先行治療は肝切除後の合併症を増加させる. 市原敦史、別府透、堀野敬、小森宏之、石河隆敏、坂本快郎、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
72. Sivelestat の急性肺障害に対する有用性と喀痰分泌制御機構の検討. 蒲原英伸、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
73. 食道癌に対する化学放射療法の効果と salvage 手術の意義. 宮成信友、林尚子、本田志延、外山栄一郎、生田義明、中村匡彦、馬場祥史、長井洋平、今村裕、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
74. 新しい微小管結合蛋白質による中心体の機能制御. 坂本達彦、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
75. 肝細胞癌に対する局所凝固療法 - ラジオ波とマイクロ波の比較検討. 田中洋平、別府透、堀野敬、小森宏之、坂本快郎、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、佐藤伸隆、佐藤孝彦、古橋聡、澤山浩、馬場秀夫 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
76. FOLFOX のレジメンの大腸癌に対する術前化学療法としての可能性 - 大腸癌同時性肝転移症例に対する術前化学療法の局所効果から -. 本田志延、澤山浩、生田義明、小森宏之、外山栄一郎、林尚子、堀野敬、宮成信友、別府透、馬場秀夫 108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
77. 難治性膵液漏に対する膵管塞栓術. 美馬浩介 108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
78. 進行・再発大腸癌に対する外来化学療法におけるカテーテルトラブルの検討と対策. 澤山浩、宮成信友、本田志延、佐藤伸隆、佐藤孝彦、太田尾龍、雀 林承、生田義明、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
79. 腫瘍形成型肝内胆管癌の背景肝疾患からみた特徴. 岡部弘尚、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、小森宏之、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 ワークショップ 第44回日本肝癌研究会 (2008年5月22日-5月23日、大阪)
80. 肝切除と FOLFOX を主軸とした大腸癌肝転移の治療戦略. 別府透、小森宏之、堀野敬、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、杉山眞一、林尚子、渡邊雅之、石河隆敏、高森啓史、馬場秀夫 第44回日本肝癌研究会 (2008年5月22日-5月23日、大阪)
81. 外科的局所凝固療法の役割. 堀野敬、別府透、小森宏之、生田義明、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、辛島龍一、太田尾龍、美馬浩介、馬場秀夫 第44回日本肝癌研究会 (2008年5月22日-5月23日、大阪)

82. 進行食道癌放射線化学療法の効果判定における内視鏡と PET の比較. 長井洋平、宮成信友、石川晋之、馬場祥史、美馬浩介、辛島龍一、古橋聡、日吉幸晴、今村裕、市原敦史、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第 75 回日本消化器内視鏡学会総会 (2008 年 5 月 24 日-26 日、横浜)
83. 放射線食道炎の程度からみた進行食道癌放射線化学療法の治療効果. 辛島龍一、宮成信友、長井洋平、馬場祥史、美馬浩介、古橋聡、日吉幸晴、今村裕、市原敦史、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第 75 回日本消化器内視鏡学会総会 (2008 年 5 月 24 日-26 日、横浜)
84. 肝表在性と深在性の並存する多発肝細胞癌に対する内視鏡下および経皮的凝固療法の同時施行の有用性. 増田稔郎、別府透、馬場秀夫 ワークショップ 第 75 回日本消化器内視鏡学会総会 (2008 年 5 月 24 日-26 日、横浜)
85. 肝細胞癌に対する内視鏡外科手術の有用性. 別府透、馬場秀夫、増田稔郎 ワークショップ 肝癌に対する腹腔鏡下局所療法. 第 75 回日本消化器内視鏡学会総会 (2008 年 5 月 24 日-26 日、横浜)
86. 外科治療について. 馬場秀夫 がん看護シリーズ研究会 (2008 年 5 月 27 日、熊本)
87. 高度進行成人肝未分化肉腫に対する治療. 小森宏之、別府透、堀野敬、岡部弘尚、林洋光、増田稔郎、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 20 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (2008 年 5 月 28 日-30 日、山形)
88. アシアロ SPECT CT-fusion の導入による mortality ゼロでの肝切除適応の拡大. 別府透、林洋光、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、岡部弘尚、石河隆敏、高森啓史、白石真哉、山下康之、馬場秀夫 ミニシンポジウム 第 20 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (2008 年 5 月 28 日-30 日、山形)
89. 新規超音波 (ソナズイド) を用いた肝腫瘍の新しい治療戦略. 崔林承、別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、辛島龍一、澤山浩、生田義明、坂本快郎、高森啓史、馬場秀夫 第 20 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (2008 年 5 月 28 日-30 日、山形)
90. 高度肝機能障害を併せ持つ肝細胞癌におけるアシアロ SPECT-CT fusion の有用性. 林洋光、別府透、堀野敬、小森宏之、崔林承、増田稔郎、岡部弘尚、太田尾龍、辛島龍一、澤山浩、馬場秀夫 第 20 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (2008 年 5 月 28 日-30 日、山形)
91. 肝細胞癌リンパ節転移に対する放射線治療の有用性. 崔林承、別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、林尚子、高森啓史、東野亮、村上龍次、大家夏生、馬場秀夫 ワークショップ 第 30 回 日本癌局所療法研究会 (2008 年 5 月 30 日、福岡)
92. 外科治療と放射線治療で tumor free となった 肝細胞癌多発リンパ節転移の経験. 美馬浩介、増田稔郎、別府透、堀野敬、小森宏之、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、馬場秀夫 第 30 回日本癌局所療法研究会 (2008 年 5 月 30 日、福岡)
93. IA call/lipiodol による 肝動脈化学塞栓療法 (TACE) と 部分的脾塞栓術 (PSE) 併用の意義. 原尾美智子、別府透、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、岡部和利、崔林承、小森宏之、堀野敬、馬場秀夫 ワークショップ 第 30 回日本癌局所療法研究会 (2008 年 5 月 30 日、福岡)
94. 肝細胞癌治療における外科治療の位置づけー内視鏡外科手術と進行例の治療成績の進歩ー. 別府透、馬場秀夫、堀野敬 パネルディスカッション 第 44 回日本肝臓学会総会 (2008 年 6 月 5 日-6 日、愛媛)
95. 門脈予測因子の検討ー胆汁酸及び脾体積の有用性ー林洋光、別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、岡部弘尚、馬場秀夫 セッション 第 44 回日本肝臓学会総会 (2008 年 6 月 5 日-7 日、愛媛)
96. 消化器癌に対する低侵襲治療の現況. 馬場秀夫 九大医学部同窓会熊本支部総会及び懇親会 (2008 年 6 月 7 日、熊本)
97. 食道癌に対する Docetaxel の治療効果と今後の展望. 渡邊雅之 熊本消化器癌化学療法講演会 (2008 年 6 月 11 日、熊本)
98. 大腸癌 化学療法の現状. 林尚子、佐藤伸隆、辛島龍一、平島浩太郎、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、増田稔郎、馬場祥史、岩上志朗、工藤啓介、小森宏之、吉田直矢、外山栄一郎、堀野敬、渡邊雅之、別府透、馬場秀夫 熊本消化器癌化学療法講演会 (2008 年 6 月 11 日、熊本)
99. 胃癌化学療法の新展開. 馬場秀夫 講演 第 91 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 6 月 13 日-14 日、福岡)
100. 胆管腺腫から発生した胆管細胞癌の 1 切除例. 中川茂樹、小森宏之、鶴田豊、橋本大輔、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、崔林承、猪山賢一、馬場秀夫 第 91 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 6 月 13 日-14 日、福岡)
101. 直腸原発の neuroendocrine neoplasm の経験. 志垣博信、外山栄一郎、陶山浩一、平島浩太郎、田中洋平、佐藤伸隆、市原敦史、坂本快郎、吉田直矢、林尚子、宮成信友、渡邊雅之、馬場秀夫 第 91 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 6 月 13 日-14 日、福岡)
102. 同時性肝転移を伴う VIPoma の長期生存例. 黒木秀幸、坂本快郎、堀和樹、中原修、中村匡彦、生田義明、田中洋、高森啓史、花田法久、金光敬一郎、馬場秀夫 第 91 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 6 月 13 日-14 日、福岡)
103. 当科における膵癌治療戦略. 高森啓史、田中洋、中原修、生田義明、坂本快郎、渡邊雅之、別府透、馬場秀夫 第 91 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 6 月 13 日-14 日、福岡)
104. cDNA マイクロアレイ解析による腫瘍特異抗原の探索. 生田義明、原尾美智子、今井克憲、小森宏之、西村泰治、馬場秀夫 第 29 回癌免疫外科研究会 (2008 年 6 月 19 日-20 日、東京)
105. 肝硬変症例に対する部分的脾塞栓術の新しい知見 -脾梗塞率から脾梗塞体積への概念的変遷. 林洋光、

- 別府透、堀野敬、小森宏之、崔林承、増田稔郎、岡部弘尚、太田尾龍、哈斯塔、馬場秀夫 第14回 熊本肝胆膵疾患治療カンファレンス (2008年6月19日、熊本)
106. 外科的アプローチを用いた局所凝固療法 (肝臓外科領域におけるソナゾイドの有用性). 小森宏之、別府透、堀野敬、馬場秀夫 第21回熊本肝癌研究会 (2008年6月20日、熊本)
 107. GISTの治療と展望. 馬場秀夫 講演 福井県GISTシンポジウム2008 (2008年6月20日、福井)
 108. 進行食道癌に対する Docetaxel/CDDP/5-FU(DCF)併用化学放射線療法の治療の成績. (前病院より) 渡邊雅之、西田康二郎、木村和恵、古賀睦人、由茅隆文、三好修、山下奈真、近藤潤也、調憲、長屋尚、第62回日本食道学会学術集会 (2008年6月21日-22日、東京)
 109. 当科の salvage 手術における合併症と手術背景の検討. 吉田直矢、長井洋平、今村裕、日吉幸晴、外山栄一郎、林尚子、宮成信友、馬場秀夫 第62回日本食道学会学術集会 (2008年6月21日-22日、東京)
 110. 食道癌の脈管侵襲診断における D2-40 免疫染色の意義. 今村裕、林尚子、長井洋平、日吉幸晴、馬場祥史、市原敦史、坂本快郎、吉田直矢、石川晋之、外山栄一郎、宮成信友、渡邊雅之、馬場秀夫 第62回日本食道学会学術集会 (2008年6月21日-22日、東京)
 111. SUVmax 減少率からみた食道癌放射線化学療法の効果. 長井洋平、宮成信友、林尚子、日吉幸晴、今村裕、馬場祥史、坂本快郎、市原敦史、吉田直矢、外山栄一郎、渡邊雅之、馬場秀夫 第62回日本食道学会学術集会 (2008年6月21日-22日、東京)
 112. GIST 肝切除研究臨床試験. 馬場秀夫 GIST 研究会 (2008年6月22日、福井)
 113. E-PASS scoring system による高齢者食道癌手術の術後合併症予測. 平島浩太郎、馬場祥史、辛島龍一、佐藤伸隆、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、岩上志朗、工藤啓介、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、渡邊雅之、馬場秀夫 ワークショップ 第17回日本癌病態治療研究会 (2008年6月26日-27日、京都)
 114. 腫瘍肉眼型と SUV 減少率からみた食道癌放射線化学療法の効果. 長井洋平、渡邊雅之、吉田直矢、中川茂樹、辛島龍一、佐藤伸隆、日吉幸晴、今村裕、工藤啓介、岩上志朗、馬場祥史、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第17回日本癌病態治療研究会 (2008年6月26日-27日、京都)
 115. 大腸癌肝転移治療戦略における FOLFOX の有用性. 太田尾龍、別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、外山栄一郎、林尚子、渡邊雅之、高森啓史、馬場秀夫 シンポジウム 第17回日本癌病態治療研究会 (2008年6月26日-27日、京都)
 116. 高齢者大型肝細胞癌に対する肝切除. 堀野敬、別府透、小森宏之、崔林承、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、橋本大輔、鶴田豊、中川茂樹、馬場秀夫 ワークショップ 第17回日本癌病態治療研究会 (2008年6月26日-27日、京都)
 117. 発育形式・肉眼型からみた大腸 SM・MP 癌の予後. 長井洋平、林尚子、佐藤伸隆、辛島龍一、今村裕、日吉幸晴、志垣博信、馬場祥史、岩上志朗、工藤啓介、吉田直矢、外山栄一郎、渡邊雅之、馬場秀夫 第69回大腸癌研究会 (2008年7月4日、横浜)
 118. 組織型からみた sm・mp 癌の予後. 佐藤伸隆 第69回大腸癌研究会 (2008年7月4日、横浜)
 119. 肝切除と新規化学療法 (FOLFOX)を主軸とした大腸癌肝転移の治療戦略. 別府透 特別講演 第25回熊本県病院薬剤師会オンコロジー研究会 (2008年7月5日、熊本)
 120. 虚血による膵臓の自己消化反応とそのメカニズムについて. 陶山浩一、大村谷昌樹、尾崎宣之、井田智、橋本大輔、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 121. 膵頭十二指腸切除術における大動脈遮断鉗子を用いた retroperitoneal margin の処理. 廣田昌彦、高森啓史、田中洋、崔林承、佐藤伸隆、澤山浩、馬場秀夫 ビデオシンポジウム 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 122. 大腸癌肝転移に対する FOLFOX 治療後のラジオ波凝固療法併用肝切除. 美馬浩介、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、小森宏之、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 123. 大腸癌細胞における IL-6 の STAT3 を介した IL-10 発現機構の解析とその意義. 蒲原英伸、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、宮成信友、渡邊雅之 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 124. 大腸癌肝転移の FOLFOX 導入例における血清 CEA 減少率と組織学的治療効果. 長井洋平、宮成信友、別府透、増田稔郎、小森宏之、吉田直矢、外山栄一郎、堀野敬、林尚子、馬場秀夫 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 125. 食道癌原発巣ならびに転移リンパ節における GLUT1 発現とその臨床的意義. 日吉幸晴、宮成信友、今村裕、長井洋平、馬場祥史、中村匡彦、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 126. 膵癌における Serine protease inhibitor Kazal type 1 (SPINK1) の細胞増殖促進活性の解析. 尾崎宣之、大村谷昌樹、陶山浩一、井田智、橋本大輔、高森啓史、廣田昌彦、山村研一、馬場秀夫 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 127. 新規癌特異的抗原 SPARC を用いた癌免疫療法モデルの確立. 井上光弘、生田義明、今井克憲、原尾美智子、小森宏之、西村泰治、馬場秀夫 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
 128. 黄色ブドウ球菌、MRSA 産生 protease による敗血症性ショックおよび DIC 発症のメカニズム. 新田英利、

- 今村隆寿、山本哲郎、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
129. 切除不能膵胆道癌に対するバイパス術における予後因子の検討. 坂本快郎、高森啓史、中原修、生田義明、田中洋、堀野敬、林尚子、別府透、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 130. コレステロール合成経路と ORP5 : 膵癌浸潤とスタチンの効果のメカニズム. 石川晋之、長井洋平、今村裕、増田稔郎、中村匡彦、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、福島正和、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 131. 新規癌精巢抗原 CDCA1 は種々な消化器癌の免疫療法に有用である. 原尾美智子、平田真哉、中面哲也、角田卓也、中鶴修一、醍醐弥太郎、中村祐輔、野守裕明、西村泰治、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 132. 新規癌関連抗原 CDH3 (P-cadherin) を用いた様々な消化器癌に対する免疫療法の確立. 今井克憲、平田真哉、生田義明、原尾美智子、井上光弘、角田卓也、中鶴修一、中村祐輔、西村泰治、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 133. 胃癌原発 GIST の予後因子と再発時の治療戦略. 岩上志朗、岩崎善毅、大橋学、布部創也、岩永友大、高橋慶一、山口達郎、松本寛、安留道也 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 134. 大腸癌における塩基修復除去因子 POLB の臨床病理学的意義. 岩槻政晃、三森功士、横堀武彦、田中文明、蒲原行雄、井上裕、馬場秀夫、森正樹 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 135. 結腸癌術後ドレーン留置症例と非留置症例の比較検討. 鶴田豊、高野定、那須二郎、近本亮、田島ルミ子、志垣博信、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 136. 肝切除後早期にリンパ節転移を認めたが積極的治療により長期生存を得ている肝細胞癌の一例. ハスタホルラッド、増田稔郎、別府透、堀野敬、小森宏之、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 137. 胆道癌術後の PTBD ルート局所再発. 田中洋平、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 138. 肝癌局所凝固療法後長期生存の条件. 辛島龍一、別府透、堀野敬、岡部弘尚、林洋光、増田稔郎、小森宏之、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 139. 食道癌頸部リンパ節再発に対する切除を含めた集中的治療. (前病院より提出) 渡邊雅之、木村和恵、西田康二郎、辻田英司、梶山潔、由芽隆文、山下奈真、近藤潤也、調憲、長家尚 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 140. 膵癌に対する膵体尾部切除術における我々の工夫. 佐藤伸隆、廣田昌彦、高森啓史、平島浩太郎、辛島龍一、佐藤孝彦、市原敦史、雀林承、田中洋、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 141. 大腸癌肝転移における術前化学療法(FOLFOX)の背景肝と周術期合併症への影響. 小森宏之、別府透、馬場祥史、岡部弘尚、林洋光、増田稔郎、堀野敬、廣田昌彦、猪山賢一、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 142. ハイリスク食道癌手術における結腸再建法の工夫. 吉田直矢、宮成信友、林尚子、外山栄一郎、長井洋平、今村裕、日吉幸晴、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 143. 高齢化社会における外科手術後合併症発生の抑制に対する取り組みの有用性について. 橋本大輔、高橋将史、久米修一、鳥越義継、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 144. 食道扁平上皮癌における mTOR 発現の意義. 平島浩太郎、馬場祥史、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、吉田直矢、林尚子、宮成信友、猪山賢一、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 145. 消化管粘膜修復における PSTI (pancreatic secretory trypsin inhibitor) の役割. 井田智、大村谷昌樹、陶山浩一、尾崎宣之、橋本大輔、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 146. 便中剥離細胞を用いた Gene Expression Assay による大腸癌診断法の検討. 古賀宣勝、安永正浩、馬場秀夫、松村保広 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 147. 急性膵炎の予後予測における画像スコアと臨床総合スコアの比較. 今村裕、廣田昌彦、井田智、尾崎宣之、陶山浩一、林尚子、高森啓史、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 148. 肝切除術における自動縫合器の使用メリット. 太田尾龍、別府透、堀野敬、小森宏之、生田義明、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、辛島龍一、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 149. 医療安全対策の現状と展望. 馬場秀夫 特別企画 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 150. 切除不能大腸癌肝転移に対する FOLFOX 後肝切除のタイミング. 別府透、小森宏之、堀野敬、増田稔郎、

- 林洋光、岡部弘尚、林尚子、渡邊雅之、高森啓史、馬場秀夫 シンポジウム 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
151. 膵管ステント留置下膵頭部局所切除術と腹腔鏡補助下 ex vivo 膵体尾部局所切除術. 田中洋、廣田昌彦、高森啓史、雀林承、佐藤伸隆、澤山浩、馬場秀夫 ビデオワークショップ 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 152. 膵癌に対する neoadjuvant chemotherapy の有用性. 高森啓史、田中洋、中原修、坂本快郎、生田義明、堀野敬、林尚子、別府透、廣田昌彦、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、札幌)
 153. E-PASS を用いた肝細胞癌における肝切除による手術侵襲と早期再発の検討. 岡部弘尚、別府透、芳賀克夫、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 154. 再発大腸癌に対する治療の現状と展望. 林尚子、市原敦史、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、吉田直矢、外山栄一郎、渡邊雅之、宮成信友、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 155. 肝癌治療に対する鏡視手術手技の導入と標準化. 石河 隆敏、別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、八木泰志、有田哲正、馬場秀夫 ビデオシンポジウム 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 156. 広範な腸管壊死に対し救命し得た重症腸炎の 1 例. 堀和樹、内野良仁、草野秀一、鶴本泰之、花田法久 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 157. E-PASS scoring SY- s y stem による膵頭十二指腸切除術後合併症発生リスクの評価. 生田義明、高森啓史、芳賀克夫、中原修、坂本快郎、田中洋、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 158. 高齢者における膵頭十二指腸切除術症例の安全性の検討. 赤星慎一、高森啓史、中原修、坂本快郎、生田義明、田中洋、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 159. 難治性膵液漏の治療の工夫. 古橋聡、廣田昌彦、平島浩太郎、辛島龍一、市原敦史、田中洋、高森啓史、別府透、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 160. アシアロ SPECT CT-fusion を用いた機能的肝切除率の評価と術後肝不全予防への応用. 林洋光、別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、岡部弘尚、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 161. 肝細胞癌に対する肝切除術後の再発、予後規定因子—術中出血量と MAP 輸血の影響—. 増田稔郎、別府透、堀野敬、林洋光、岡部弘尚、小森宏之、ハスタホルラッド、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 162. 膵癌と正常膵組織における組織内 DPD および TS 酵素活性の検討. 中原修、高森啓史、田中洋、生田義明、坂本快郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 163. 右側結腸癌に対する標準術式としての腹腔鏡下大腸切除術の工夫と術者教育. 外山栄一郎、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、馬場祥史、中村匡彦、吉田直矢、林尚子、宮成信友、馬場秀夫 ビデオワークショップ 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 164. 再発肝細胞癌に対する集学的治療. 堀野敬、別府透、小森宏之、岡部弘尚、林洋光、増田稔郎、生田義明、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 165. Pre-coagulation の導入による大型肝腫瘍に対する肝切除時の止血法の進歩. 雀林承、別府透、堀野敬、小森宏之、岡部弘尚、林洋光、増田稔郎、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 166. 大腸癌術後に脾、腎梗塞を合併した一例. 工藤啓介、大地哲史、土居浩一、緒方健一、鈴木俊二、前田健晴 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 167. 当科における食道癌に対する salvage 手術の現状と問題点. 宮成信友、林尚子、吉田直矢、外山栄一郎、市原敦史、長井洋平、馬場祥史、今村裕、渡邊雅之、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 168. 切除不能胆嚢癌に対する 5-FU 局所動注+Gemcitabine 全身化学併用療法の有用性. 澤山浩、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、坂本快郎、生田義明、雀林承、中原修、佐藤伸隆、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 169. 肝外栄養血管を有する再発進行肝癌に対する積極的な IVR 治療. 岡部和利、別府透、佐野収、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、山中剛、馬場秀夫 第 63 回日本消化器外科学会総会 (2008 年 7 月 16 日-18 日、北海道)
 170. 本邦における、大腸癌肝転移治療の現状と将来展望. 馬場秀夫 特別講演 Colorectal Cancer S y mposium (2008 in Sapporo (2008 年 7 月 19 日、札幌)
 171. 胃癌における骨髄中 Vimentin mRNA 発現の臨床的意義について. 岩槻政晃、三森功士、馬場秀夫、森正樹 第 17 回日本がん転移学会 (2008 年 7 月 24 日-25 日、鹿児島)

172. 骨転移の病態と治療. 馬場秀夫 特別講演 第4回京都緩和医療セミナー (2008年7月25日、京都)
173. 九州より発信する消化器癌術前化学療法 - KSCC 0802 sutudy - . 馬場秀夫 特別講演 九州消化器科学療法セミナーin 沖縄 (2008年7月26日、沖縄)
174. 当科における肝切除術の新しい工夫ーより安全な手術を目指してー. 太田尾龍、別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、ハ斯塔、高森啓史、馬場秀夫 第30回九州肝臓外科研究会 (2008年7月26日、久留米)
175. アシアロ SPECT-CT fusion が肝切除評価に有用であった高度肝機能障害を持つ肝細胞癌の1例. 木藤雅文、小森宏之、林洋光、堀野敬、崔林承、増田稔郎、岡部弘尚、太田尾龍、別府透、馬場秀夫 第30回九州肝臓外科研究会 (2008年7月26日、久留米)
176. 肝細胞癌に対し集学的治療後左肝切除術を行ったところ切除標本の病理検索にて日本住血虫感染を認めた1例. 中川茂樹、堀野敬、別府透、小森宏之、崔林承、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、橋本大輔、馬場秀夫 第30回九州肝臓外科研究会 (2008年7月26日、久留米)
177. 膵癌治療における局所動注全身化学療法の有用性. 高森啓史、田中洋、生田義明、坂本快郎、別府透、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
178. 膵切除術後残膵癌の検討. 田中洋、高森啓史、生田義明、坂本快郎、中原修、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
179. 膵癌切除後5年生存例の検討. 生田義明、高森啓史、坂本快郎、田中洋、中原修、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
180. 同時性肝転移を伴う膵ラ氏島腫瘍の検討. 坂本快郎、高森啓史、中原修、生田義明、田中洋、別府透、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
181. 膵炎発症におけるオートファジーの関与. 陶山浩一、大村谷昌樹、橋本大輔、尾崎宣之、井田智、田中洋、生田義明、坂本快郎、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
182. 急性膵炎におけるオートファジーの誘導と食餌の影響. 橋本大輔、大村谷昌樹、生田義明、坂本快郎、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
183. 膵癌における Sering protease inhibitor Kazal type1 (SPINK1) の発現とその意義. 尾崎宣之、大村谷昌樹、陶山浩一、橋本大輔、井田智、生田義明、坂本快郎、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
184. マウス系統間における膵炎の重症度の比較. 井田智、陶山浩一、大村谷昌樹、橋本大輔、尾崎宣之、生田義明、坂本快郎、田中洋、高森啓史、廣田昌彦、山村研一、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
185. TSI膵癌症例の検討. 辛島龍一、高森啓史、坂本快郎、生田義明、田中洋、廣田昌彦、馬場秀夫 第39回日本膵臓学会大会 (2008年7月29-31日、横浜)
186. 熊本県下及び関連施設におけるシベレスタットの使用実態調査とその有用性について. 渡邊雅之 熊本外科侵襲フォーラム学術講演会 (2008年8月1日、熊本)
187. GIST治療の新しい展開. 馬場秀夫 特別講演 スーテント発売記念講演会 (2008年8月2日、岩手)
188. miR-21は食道扁平上皮癌の増殖を制御する. 日吉幸晴、蒲原英伸、今村裕、長井洋平、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、宮成信友、馬場秀夫 第15回消化管分子機構研究会 (2008年8月2日、東京)
189. 馬場秀夫 教育講演 第1回日本癌治療学データマネージャー教育集会 (2008年8月9-10日、東京)
190. 腹腔鏡補助下 ex vivo 膵体尾部局所切除術の手技. 田中洋、高森啓史、廣田昌彦、生田義明、坂本快郎、馬場秀夫 第35回日本膵切研究会 (2008年8月22-23日、金沢)
191. Avastin 使用症例アンケート結果 in Kumamoto. 林尚子 デイスカッション 第2回 Avastin カンファレンス (2008年8月22日、熊本)
192. ID1 in bone marrow and peripheral blood is a bona-fide indicator for lymph node and peritoneal metastasis in human gastric carcinoma patients. Iwatsuki M, Mimori K, Yokobori T, Baba H, Mori M 平成20年度第1回厚生労働省 森班会議 (2008年8月27日、別府)
193. Be ambitious! 夢を持とう! 馬場秀夫 第19回日本消化器病発生学会 鶴見丘高等学校講演 (2008年8月29日、大分)
194. 切除非適応膵癌に対する化学療法中に発生した異時性他臓器重複癌の検討. 生田義明、高森啓史、古橋聡、中原修、坂本快郎、田中洋、渡邊雅之、別府透、馬場秀夫 第19回日本消化器癌発生学会総会 (2008年8月28-29日、大分)
195. IL-6に膵癌細胞の増殖・転移に及ぼす影響と間質細胞によるIL-6の発現制御機構. 蒲原英伸、石河隆敏、日吉幸晴、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第19回日本消化器癌発生学会総会 (2008年8月28-29日、大分)
196. 膵管内乳頭粘液性腫瘍から浸潤性膵癌発生までの自然史を観察し得た1例. 中原修、高森啓史、生田義明、坂本快郎、田中洋、渡邊雅之、別府透、猪山賢一、馬場秀夫 第19回日本消化器癌発生学会総会 (2008年8月28-29日、大分)
197. miR-21は食道扁平上皮癌の増殖を制御する. 日吉幸晴、蒲原英伸、今村裕、長井洋平、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、渡邊雅之、馬場秀夫 ミニシンポジウム 第19回日本消化器癌発生学会総会 (2008年8月28-29日、大分)

198. 大腸癌の微小転移と臨床的意義. 林尚子、今村裕、佐藤伸隆、辛島龍一、吉田直矢、外山英一郎、渡邊雅之、馬場秀夫 GI Cancer Micrometastasis Forum (2008年8月29日、熊本)
199. 幽門形成後に幽門狭窄を来たした食道癌根治術後の3例. 下園麻衣、吉田直矢、渡邊雅之、小林加織、志垣博信、工藤啓介、馬場祥史、岩上志朗、橋本大輔、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第166回熊本外科集談会例会 (2008年8月30日、熊本)
200. 超音波内視鏡下穿刺吸引生検にて確定診断し得た胃粘膜下腫瘍の2例. 小林加織、渡邊雅之、下園麻衣、志垣博信、岩上志朗、橋本大輔、馬場祥史、工藤啓介、吉田直矢、林尚子、外山栄一郎、馬場秀夫 第166回熊本外科集談会例会 (2008年8月30日、熊本)
201. 肝細胞癌に対する肝切除後における E-PASS による手術侵襲と早期再発の検討. 原尾美智子、別府透、岡部弘尚、増田稔郎、中川茂樹、鶴田豊、林洋光、中村匡彦、雀林承、小森宏之、堀野敬、馬場秀夫 第166回熊本外科集談会例会 (2008年8月30日、熊本)
202. リンパ節転移を認めた径8mm大の非機能性膵神経内分泌腫瘍の1例. 尾上喜郎、坂本快郎、黒木秀幸、古橋聡、陶山浩一、堀和樹、中原修、生田義明、田中洋、高森啓史、馬場秀夫 第166回熊本外科集談会例会 (2008年8月30日、熊本)
203. 超音波内視鏡下穿刺吸引法 (EUS-FNA)の有用性. 中原修、高森啓史、田中洋、生田義明、坂本快郎、陶山浩一、渡邊雅之、馬場秀夫 第166回熊本外科集談会例会 (2008年8月30日、熊本)
204. 肝細胞癌に対する内視鏡外科手術の有用性. 小森宏之、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、渡邊雅之、高森啓史、馬場秀夫 第2回肝臓内視鏡外科研究会 (2008年9月1日、神奈川)
205. 肝細胞癌に対する内視鏡外科手術の進歩. 別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部和利、太田尾龍、石河隆敏、高森啓史、馬場秀夫 スポンサーードシンポジウム 第21回日本内視鏡外科学会総会 (2008年9月2日-5日、神奈川)
206. 肝細胞癌の内視鏡下局所凝固療法における根治性の向上と適用拡大のための工夫. 別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部和利、崔林承、林尚子、高森啓史、馬場秀夫 第21回日本内視鏡外科学会総会 (2008年9月2日-5日、神奈川)
207. 大腸癌イレウスに対する経肛門イレウス管を用いた減圧後一期的腹腔鏡下手術の有用性. 外山栄一郎、吉田直矢、林尚子、渡邊雅之、馬場秀夫 第21回日本内視鏡外科学会総会 (2008年9月2日-5日、神奈川)
208. コメディカルのための内視鏡下外科手術セミナー. 馬場秀夫、外山栄一郎、岩上志朗、林尚子、田中洋 第18回九州内視鏡下外科手術研究会 (2008年9月6日、熊本)
209. 腹腔内鏡補助下脾臓温存膵体尾部切除術. 田中洋平、田中洋、高森啓史、馬場秀夫 第18回九州内視鏡下外科手術研究会 (2008年9月6日、熊本)
210. 骨軟骨異形成症に合併した胃捻転症の治療経験. 志垣博信 第18回九州内視鏡下外科手術研究会 (2008年9月6日、熊本)
211. 腹腔鏡下胆嚢摘出術. 田中洋 第18回九州内視鏡下外科手術研究会 (2008年9月6日、熊本)
212. 腹腔鏡下胃切除術について. 岩上志朗 第18回九州内視鏡下外科手術研究会 (2008年9月6日、熊本)
213. 大腸癌に対する分子標的治療の現状と展望. 馬場秀夫 特別講演 アバスタカンファレンス (2008年9月6日、山口)
214. 進行再発大腸癌に対する治療戦略. 馬場秀夫 特別講演 北陸大腸癌治療戦略フォーラム (2008年9月12日、石川)
215. アシアロ SPECT CT-fusion を用いた部分的な肝機能評価法. 林洋光、別府透、太田尾龍、白石慎哉、山下康行、馬場秀夫 第3回肝癌治療シミュレーション研究会 (2008年9月13日、東京)
216. 胸部中下部食道癌における頸部リンパ節転移の指標となる因子の検索. 今村裕、林尚子、辛島龍一、佐藤伸隆、日吉幸晴、長井洋平、吉田直矢、外山栄一郎、渡邊雅之、馬場秀夫 第10回SNNS研究会 (2008年9月19日-20日、秋田)
217. 上部消化器癌における化学療法の将来展望. 馬場秀夫 特別講演 食道癌化学療法学術講演会 (2008年9月19日、東京)
218. 結腸がん術後補助化学療法—新たな治療戦略—. 馬場秀夫 特別講演 Chugai Colorectal Cancer Symposium in Tohoku (2008年9月20日、福島)
219. 消化器癌治療について. 馬場秀夫 八代市郡薬剤師会学術講演会 (2008年9月25日、熊本)
220. 進行・再発大腸癌に対する治療戦略. 馬場秀夫 三河大腸癌セミナー2008 (2008年9月27日、愛知)
221. 進行再発大腸癌の治療—標準的的化学療法と分子標的治療—. 渡邊雅之 特別講演 八代 Avastin カンファレンス (2008年9月30日、八代)
222. 肝細胞癌治療アルゴリズムの検討. 堀野敬、別府透、小森宏之、生田義明、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、辛島龍一、古橋聡、美馬浩介、高森啓史、馬場秀夫 第50回日本消化器病学会大会 (2008年10月1日-4日、東京)
223. 肝細胞癌の病態別治療における外科治療の役割. 別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、崔林承、林尚子、高森啓史、馬場秀夫 第12回日本肝臓学会大会 (2008年10月1日-3日、東京)
224. 切除不能大腸癌肝転移に対する FOLFOX 導入後の治療戦略. 小森宏之、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、崔林承、林尚子、外山栄一郎、渡邊雅之、高森啓史、馬場秀夫 第12回日本肝臓学会大会 (2008年10月1日-3日、東京)

225. 肝細胞癌肝切除後の再発、予後における性別の意義. 増田稔郎、別府透、堀野敬、小森宏之、林洋光、岡部弘尚、崔林承、林尚子、高森啓史、馬場秀夫 第 12 回日本肝臓学会大会 (2008 年 10 月 1 日-3 日、東京)
226. 当院におけるがん疼痛治療. 田中洋 パネルディスカッション がん疼痛治療学術講演会 (2008 年 10 月 9 日、熊本)
227. 大腸癌肝転移の新しい治療戦略ー肝切除に加えた全身化学療法と分子標的治療ー. 別府透 延岡腫瘍研究会 (2008 年 10 月 10 日、宮崎)
228. 食道癌化学放射線療法後のサルベージ手術の意義と問題点. 渡邊雅之、佐藤伸隆、辛島龍一、平島浩太郎、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、増田稔郎、馬場祥史、岩上志朗、工藤啓介、小森宏之、吉田直矢、外山栄一郎、堀野敬、別府透、馬場秀夫 シンポジウム 第 61 回日本胸部外科学会 (2008 年 10 月 12 日-15 日、福岡)
229. FOLFOX、アバスタチン導入後の大腸癌肝転移の新しい治療戦略. 別府透 第 1 回大腸癌治療ガイドライン講座～実践編～ (2008 年 10 月 24 日、熊本)
230. 上部消化器がんにおける化学療法の現状と展望. 馬場秀夫 特別講演 福岡消化器がんセミナー (2008 年 10 月 24 日、福岡)
231. がん患者および家族のインフォームドコンセント. 馬場秀夫 特別講演 九州医療センターフォーラム (2008 年 10 月 28 日、福岡)
232. 食道癌リンパ節の CT・PET-CT 診断の現状と問題点. 辛島龍一、渡邊雅之、長井洋平、佐藤伸隆、平島浩太郎、日吉幸晴、今村裕、岩上志朗、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第 40 回癌とリンパ節研究会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
233. 胃癌骨髄中における Vimentin mRNA 発現の臨床病理学的意義. 岩槻政晃、三森功士、深川剛生、佐野武、横堀武彦、田中文明、井上裕、馬場秀夫、森正樹 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
234. 膵癌における Serine protease inhibitor Kazal type 1 (SPINK1) の細胞増殖促進活性の解析. 尾崎宣之、大村谷昌樹、井田智、高森啓史、馬場秀夫、山村研一 ワークショップ 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
235. 肺癌に高発現する新規癌精巢抗原 CDCA1 を標的とした癌免疫療法の開発. 原尾美智子、平田真哉、入江厚、千住覚、中面哲也、角田卓也、中鶴修一、醍醐弥太郎、中村裕輔、野守裕明、馬場秀夫、西村泰治 ワークショップ 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
236. 慢性膵炎モデルマウスの膵外分泌細胞における EGFR の過剰発現. 井田智、大村谷昌樹、尾崎宣之、高森啓史、馬場秀夫、山村研一 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
237. 胆細胞癌における肝星細胞の関与. 岡部弘尚、別府透、林洋光、堀野敬、増田稔郎、馬場祥史、猪山賢一、馬場秀夫 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
238. p53 のがん抑制機能に關与する新規オートファジー関連蛋白質の同定. 宮本裕士、中村康之、喜多村憲章、加峰弘毅、宮本崇史、二村学、馬場秀夫 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
239. 胃癌肝細胞増殖及び腫瘍進展における cd44 の役割. 石本崇胤、馬場秀夫 ワークショップ 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
240. オートファジーが膵炎を制御している. 大村谷昌樹、井田智、尾崎宣之、高森啓史、馬場秀夫 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
241. 膵癌細胞における TNF α と LIF による IL-8 発現機構とその意義について. 蒲原英伸、高橋将史、石河隆敏、馬場秀夫 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
242. miR-21 は食道扁平上皮癌の増殖を制御する. 日吉幸晴、蒲原英伸、今村裕、長井洋平、馬場祥史、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、渡邊雅之、馬場秀夫 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
243. 大腸癌診断のための定量性リアルタイム PCR を用いた便分離細胞の遺伝子発現解析. (Gene expression analysis of colonocytes isolated from naturally evacuated feces for colorectal cancer diagnosis) 古賀宣勝、馬場秀夫 第 67 回日本癌学会学術総会 (2008 年 10 月 28-30 日、愛知)
244. 膵癌の対する術前化学療法の意義. 高森哲史、田中洋、生田義明、坂本快郎、中村匡彦、中原修、古橋聡、渡邊雅之、別府透、馬場秀夫 シンポジウム 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30-30 日、愛知)
245. IA call/lipiodol による肝動脈化学塞栓療法 (TACE) への部分的脾塞栓術 (PSE) 併用の意義. 原尾美智子、別府透、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、岡部和利、崔林承、小森宏之、堀野敬、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
246. 進行膵癌の肝転移同定における血管造影下 CT 検査の有用性についての検討. 生田義明、高森啓史、古橋聡、中原修、坂本快郎、田中洋、渡邊雅之、別府透、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
247. FOLFOX と肝切除を主軸とした大腸癌肝転移の新しい治療戦略. 別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、外山栄一郎、林尚子、渡邊雅之、高森啓史、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)

248. 切除不能と判断された大腸癌肝転移症例に対する術前 FOLFOX の有用性. 増田稔郎、別府透、堀野敬、小森宏之、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、外山栄一郎、林尚子、渡邊雅之、高森啓史、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
249. SUVmax 減少率からみた食道癌化学放射線療法の効果予測. 長井洋平、渡邊雅之、吉田直矢、志垣博信、辛島龍一、佐藤伸隆、日吉幸晴、今村裕、工藤啓介、岩上志朗、馬場祥史、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
250. 大腸癌肺転移に対する治療戦略. 外山栄一郎、志垣博信、馬場祥史、岩上志朗、工藤啓介、吉田直矢、林尚子、渡邊雅之、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
251. FOLFOX 導入後の大腸癌肝転移の治療体系におけるラジオ波凝固療法の役割. 小森宏之、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、雀林承、橋本大輔、鶴田豊、中川茂樹、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
252. E-PASS scoring system によるリスク評価を用いた食道癌の治療法選択. 渡邊雅之、佐藤伸隆、辛島龍一、平島浩太郎、志垣博信、今村裕、日吉幸晴、長井洋平、馬場祥史、岩上志朗、工藤啓介、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
253. 切除不能胆嚢癌に対する新たな化学療法の試み-5FU 局所動注および Gemcitabine 全身化学併用療法-. 田中洋、高森啓史、中村匡彦、生田義明、坂本快郎、堀野敬、別府透、渡邊雅之、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
254. 進行・再発大腸癌に対する外来化学療法中の緊急入院についての検討. 澤山浩、林尚子、別府透、高森啓史、渡邊雅之、外山栄一郎、吉田直矢、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
255. 直腸癌に対する集学的治療-直腸癌局所再発の外科治療を中心に-. 林尚子、佐藤伸隆、辛島龍一、平島浩太郎、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、馬場祥史、岩上志朗、工藤啓介、吉田直矢、外山栄一郎、渡邊雅之、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
256. 当院外来化学療法センターと当科外来化学療法の現状. 佐藤伸隆、林尚子、辛島龍一、今村裕、日吉幸晴、長井洋平、吉田直矢、外山栄一郎、渡邊雅之、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
257. 当科における悪性膵内分泌腫瘍に対する検討. 坂本快郎、高森啓史、古橋聡、中原修、中村匡彦、生田義明、田中洋、渡邊雅之、別府透、馬場秀夫 第 46 回日本癌治療学会総会 (2008 年 10 月 30 日、愛知)
258. 再発大腸癌の治療方針. 馬場秀夫 第 14 回日本癌治療学会教育セミナー (2008 年 11 月 1 日、愛知)
259. 切除不能大腸癌に対する集学的治療. 馬場秀夫 第 3 Nagoya Colorectal Cancer Seminar (2008 年 11 月 5 日、愛知)
260. 手術による反回神経麻痺 - 回避の工夫と起こったときの対策 -. 渡邊雅之 パネルディスカッション 第 60 回日本気管食道科学会 (2008 年 11 月 6 日-7 日、熊本)
261. FOLFOX、AVASTIN 導入後の大腸癌肝転移の新しい治療戦略. 別府透 特別講演 都城 AVASTIN 適正使用カンファレンス (2008 年 11 月 7 日、宮崎)
262. 内視鏡と経皮的アプローチによる新しい hybrid RFA. 堀野敬、別府透、小森宏之、杉山眞一、崔林承、増田稔郎、陶山浩一、工藤啓介、堀和樹、高森啓史、馬場秀夫 熊本肝癌研究会 (2008 年 11 月 13 日、熊本)
263. 完全内臓逆位に合併した肝細胞癌に対する hanging maneuver を用いた肝切除術. 陶山浩一、別府透、堀野敬、小森宏之、杉山眞一、崔林承、高森啓史、馬場秀夫 熊本肝癌研究会 (2008 年 11 月 13 日、熊本)
264. 肝癌治療の最前線-肝細胞癌治療における外科治療の位置付け-. 小森宏行、別府透、堀野敬、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、崔林承、高森啓史、馬場秀夫 シンポジウム 第 92 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 11 月 21-22 日、大分)
265. 下部胆管癌と膵体部癌の同時性重複癌の 1 例. 大門佳奈美、坂本快郎、高森啓史、中川茂樹、古橋聡、陶山浩一、橋本大輔、中原修、生田義明、田中洋、別府透、馬場秀夫 第 92 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 11 月 21-22 日、大分)
266. 切除不能・再発 GIST の治療経験. 小林加織、渡邊雅之、長井洋平、中原修、岩上志朗、橋本大輔、工藤啓介、吉田直矢、林尚子、外山栄一郎、馬場秀夫 第 92 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 11 月 21-22 日、大分)
267. 完全内臓逆位症に合併した肝細胞癌に対する hanging maneuver を用いた肝切除術. 吉田拓二、別府透、堀野敬、小森宏之、崔林承、陶山浩一、高森啓史、馬場秀夫 第 92 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 11 月 21-22 日、大分)
268. 深達度診断に苦慮した表在型食道癌の一例. 宮本久督、馬場秀夫 第 92 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 11 月 21-22 日、大分)
269. 経肛門イレウス管にて減圧後に腹腔鏡手術を施行した同時性重複大腸癌の 1 例. 黒木秀幸、外山栄一郎、岩上志朗、吉田直矢、林尚子、渡邊雅之、馬場秀夫 第 92 回日本消化器病学会九州支部例会 (2008 年 11 月 21-22 日、大分)
270. 肝細胞癌治療における内視鏡下局所凝固療法の工夫について. 志垣博信、別府透、堀野敬、小森宏之、杉山眞一、崔林承、原尾美智子、増田稔郎、林洋光、岡部和利、太田尾龍、高森啓史、馬場秀夫 第 92

回日本消化器病学会九州支部例会 (2008年11月21-22日、大分)

271. 進行・再発胃癌に対する標準的化学療法の現状とパスに期待される効果. 渡邊雅之、佐藤伸隆、辛島龍一、平島浩太郎、日吉幸晴、今村裕、長井洋平、馬場祥史、岩上志朗、吉田直矢、外山栄一郎、林尚子、馬場秀夫 パネルディスカッション 第70回日本臨床外科学会総会 (2008年11月27日-29日、東京)
272. Pre-coagulation を活用した肝切離. 別府透、堀野敬、小森宏之、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、太田尾龍、高森啓史、馬場秀夫 第70回日本臨床外科学会総会 (2008年11月27-29日、東京)
273. 食道癌治癒切除例に対する術後補助化学療法の検討. 岩上志朗、渡邊雅之、馬場祥史、工藤啓介、吉田直矢、林尚子、外山栄一郎、馬場秀夫 第70回日本臨床外科学会総会 (2008年11月27-29日、東京)
274. 地方大学における入局者獲得への取り組み. 堀野敬、別府透、小森宏之、崔林承、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、橋本大輔、鶴田豊、中川茂樹、馬場秀夫 第70回日本臨床外科学会総会 (2008年11月27-29日、東京)
275. 大腸癌に対する化学療法と分子標的治療. 林尚子 日本医師会生涯教育講座 (2008年12月5日、熊本)
276. 大腸癌治療の最前線. 馬場秀夫 特別講演 Chugai Colorectal Cancer Symposium in Nagasaki (2008年12月16日、長崎)
277. GIST 診療ガイドライン Up to Date とその実践. 馬場秀夫 faculty GIST EXPERT Conference (2008年12月20日、東京)

座長

1. 馬場秀夫: がん支持医療セミナー (2008年2月1日、熊本)
2. 馬場秀夫: シンポジウム4 第4回日本消化管学会 (2008年2月7日-8日、大阪)
3. 馬場秀夫: 特別講演 第8回熊本消化器外科セミナー (2008年2月29日、熊本)
4. 廣田昌彦: 教育講演 第8回熊本消化器外科セミナー (2008年2月29日、熊本)
5. 馬場秀夫: 一般1 第80回日本胃癌学会総会 (2008年2月27日-29日、神奈川)
6. 馬場秀夫: 平成19年度熊本県がん検診従事者(機関)認定協議会 胃がん・大腸がん検診従事者講習会 (2008年3月4日、熊本)
7. 馬場秀夫: R1-R6セッション 第41回制癌剤適応研究会 (2008年3月7日、東京)
8. 馬場秀夫: 特別講演 第2回最新医学セミナー (2008年3月7日、熊本)
9. 馬場秀夫: 高野正博先生日本臨床外科学会賞受賞記念講演会・祝賀会 (2008年3月12日、熊本)
10. 馬場秀夫: ランチョンセミナー (1) 第45回九州外科学会 (2008年4月11日-12日、鹿児島)
11. 馬場秀夫: セッション (3) 第4回大腸癌治療ガイドライン講座 (2008年4月11日、熊本)
12. 馬場秀夫: 特別講演 熊本栄養・代謝フォーラム (2008年4月18日、熊本)
13. 馬場秀夫: イブニングセミナー (1) 第94回日本消化器病学会総会 (2008年5月8日-10日、福岡)
14. 馬場秀夫: 推薦講演 第108回日本外科学会定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
15. 別府 透: デジタルセッション 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
16. 廣田昌彦: デジタルセッション 第108回日本外科学会 定期学術集会 in 長崎 (2008年5月15日-17日、長崎)
17. 馬場秀夫: セッション (3) FUKUOKA GIST セミナー (2008年5月23日、福岡)
18. 馬場秀夫: 4th colorectal cancer symposium in fukuoka (2008年5月24日、福岡)
19. 馬場秀夫: GI オンコロジーシンポジウム (2008年6月6日、福岡)
20. 馬場秀夫: 特別講演 熊本消化器癌化学療法講演会 (2008年6月11日、熊本)
21. 馬場秀夫: ワークショップ 第29回癌免疫外科研究会 (2008年6月19日-20日、東京)
22. 別府 透: 特別講演 第14回熊本肝胆膵疾患治療カンファレンス (2008年6月19日、熊本)
23. 渡邊雅之: ビデオセッション 第62回日本食道学会学術集会 (2008年6月21日-22日、東京)
24. 馬場秀夫: イブニングセミナー 第17回日本癌病態治療研究会 (2008年6月26日-27日、京都)
25. 馬場秀夫: 学術講演会 (2008年6月27日、熊本)
26. 馬場秀夫: 大学院研究の成果 熊本分子消化器病学研究会 (2008年7月4日、熊本)
27. 馬場秀夫: Therapeutic Research 掲載記事座談会 (2008年7月5日、東京)
28. 馬場秀夫: Korea-Japan DIF Symposium 2008 (2008年7月12日、韓国)
29. 馬場秀夫: ランチョンセミナー 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日、北海道)
30. 馬場秀夫: パネルディスカッション 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
31. 高森啓史: 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
32. 馬場秀夫: イブニングセミナー 第63回日本消化器外科学会総会 (2008年7月16日-18日、北海道)
33. 別府 透: 第30回九州肝臓外科研究会 (2008年7月26日、久留米)
34. 馬場秀夫: 特別講演 熊本外科侵襲フォーラム 学術講演会 (2008年8月1日、熊本)
35. 別府 透: 一般講演 熊本外科侵襲フォーラム 学術講演会 (2008年8月1日、熊本)
36. 馬場秀夫: 特別講演 GI Cancer Micrometastasis Forum (2008年8月29日、熊本)
37. 渡邊雅之: 一般講演 GI Cancer Micrometastasis Forum (2008年8月29日、熊本)

38. 林 尚子：一般（小腸大腸）第 166 回熊本外科集談会例会（2008 年 8 月 30 日、熊本）
39. 別府 透：第 2 回肝臓内視鏡外科研究会（2008 年 9 月 1 日、神奈川）
40. 馬場秀夫：特別講演 胃癌術前化学療法カンファランス（2008 年 9 月 24 日、熊本）
41. 馬場秀夫：大腸癌術後化学療法シンポジウム（2008 年 9 月 25 日、熊本）
42. 馬場秀夫：セッション（1）Chugai Colorectal Cancer Symposium in 九州（2008 年 10 月 3 日、福岡）
43. 高森啓史：パネルディスカッション がん疼痛治療学術講演会（2008 年 10 月 9 日、熊本）
44. 馬場秀夫：シンポジウム 第 46 回日本癌治療学会総会（2008 年 10 月 31 日、愛知）
45. 馬場秀夫：パネルディスカッション 第 60 回日本気管食道科学会（2008 年 11 月 6 日-7 日、熊本）
46. 高森啓史：第 92 回日本消化器病学会九州支部例会（2008 年 11 月 21-22 日、大分）
47. 別府 透：シンポジウム（2）第 92 回日本消化器病学会九州支部例会（2008 年 11 月 21-22 日、大分）
48. 林 尚子：大腸・肛門（良性-4）第 70 回日本臨床外科学会総会（2008 年 11 月 27 日-29 日、東京）
49. 馬場秀夫：The 6th International Symposium on Cancer Research and Therapy（2008 年 11 月 21 日-22 日、東京）
50. 馬場秀夫：第 3 回最新医学セミナー（2009 年 11 月 28 日、熊本）
51. 馬場秀夫：熊本 GIST フォーラム（2009 年 12 月 5 日、熊本）